

飛び込んでみよう!

体験を通して、自分、他者、そして社会と出逢う。
まずは、飛び込むことから始めよう。

きっかけは
どんなことでもいい！

- 海外に行ってみたい
- 子どもたちと触れたい
- 地域を盛り上げたい



「なに？」
「どうやって？」「なぜ？」
問い合わせよう

- これは何？
- どうしてこうなるの？
- なぜこれを食べるの？

他者や社会と出逢うことは、自分と出逢うことでもあります。

出逢う中で、自分の強み・弱みとともに、
大切にしたいことをみつめおし、把握していくと、
他者や社会とどうかかわりたいかが見えてきます。

それが、自分を生かした
リーダーシップ開発。

価値観を
揺さぶられてみよう

- なぜモヤモヤするんだろう
- こんな見方もあるのか
- 私はこれを大切にしたいんだ

現場で体験して人と話し、
感じたり考えたりしよう

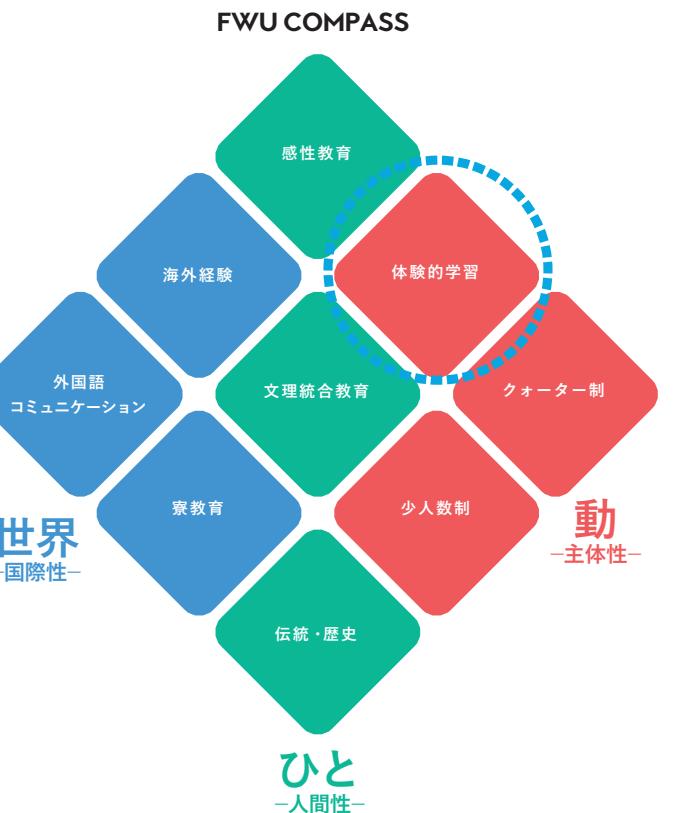
- 私はなぜこう感じるんだろう
- あの人はなぜ楽しそうなんだろう
- そこにどんな社会構造があるんだろう

変化・発見をふりかえり、
次につなげよう

- 私は何に気づいたんだろう
- チームとしてどんな成長をしたんだろう
- 理解を深めるにはどんな授業を履修しよう

実体験から
学びを生み出すことを
大切にしています

大学の基本理念「次代の女性リーダーを育成」の
羅針盤となるのが「FWU COMPASS」。
学生たちは羅針盤上の
9つの特色を通じて成長していきます。
その特色のひとつに位置付けられた「体験的学習」。
他者や社会とかかわり、
自身・他者・社会をみつめ直し、
「こんな可能性もある」を描く実践を重ねます。
正課(授業内)でも、準正課(授業外)でも。



準正課での体験的学習

単位付与がない(授業ではない)ものの、福女大での学びの一環として教職員が関わり活動を行うもの。



- 2年生として1年生の寮生活をサポート
[なでしこメイト／寮教育部会 学生委員](#)
- チームを組んで多様な活動を企画・運営
[なでしこ寮 有志活動](#)
- 自分や社会課題について語れる場づくり
[カタカタ](#)
- 食と健康の大切さを伝える設立20年の食育サークル
[しょくばねっこ](#)
(福岡女子大学食育ボランティア学生ネットワーク)
- 高校生と交流しながら運営もサポート
[高校生のためのイングリッシュ・キャンプ](#)
- 留学生と日本人学生の交流の場づくり
[言語教育センター 学生委員](#)

- 図書館をもっと身近に楽しむ
[図書館部門 学生委員](#)
- 全200名が在籍し大学の魅力を発信
[広報サポート](#)
- 外国人留学生のパートナーとして伴走
[JD-Mates](#)

- 大学をもっとよくするためのよりどころ
[福岡女子大学 学生自治会](#)
- ランチタイムに言語学習や文化理解を
[Language Cafe サポーター](#)
- 美術館部門 学生委員
- 学生自身がキャリア支援に携わる
[キャリア支援部会 学生委員](#)



準正課での体験的学習の
活動内容や体験談、
担当部署の一覧はこちから

DIVE!
福岡女子大学の体験的学習 2025

DIVE!
福岡女子大学の体験的学習 2025

2025

飛び込んで、見渡そう。感じよう。考え方。やってみよう。



- 他者や社会と出逢う中で、自分を知る。
- 他者とかかわりながら、社会をつくりだす。
- 大切にしたいものを見つけに、飛び込もう。

多様な体験から、 自分をつくりだす。 自分を発揮していく。

「次代の女性リーダー」を育成する福女大カリキュラム。共通教育と専門教育それぞれを4年間で学びます。共通教育を構成する3つの「系」のひとつ、「リーダーシップ開発系」に位置付けられた「体験学習科目」は、学年を問わず、チャレンジしたい時に、最大で8プログラム履修可能。自分をつくりだし、発揮する舞台は多様。さあ、飛び込んでみよう。

正課での体験的学習

担当教員のもと、知識のインプットと体験がセットとなった単位付与のある活動（授業）。

共通教育

学問導入系

リーダーシップ開発系

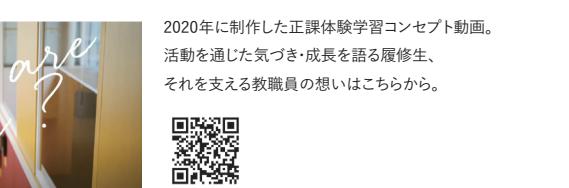
他者・社会を知り、かかわるプロセスで自身を知り、発揮していく

文理統合系

自己の探求

専門教育

専門分野における
知識・スキルを修得する



●正課での体験的学習のお問い合わせ

本部棟1階 教務企画センター kyoumu-qa@fwu.ac.jp

地域共創の実例を見てみよう！

地域共創論



身近な人々と協働し、あなたの居場所をより良くするには？

「地域共創」をテーマとした様々なドキュメンタリー番組を見て、各地の人々の実践を、映像記録を通して生き生きと学び、共に考えます。

◎期間／第3Q ◎対象学年／1~4年

水俣病を教訓とした環境への取り組み



次世代に綺麗な地球を残していくために私ができる取組みはなんだろう

世界最悪の公害と言われる水俣病を教訓に、水俣市の取組みを学び、原因企業・患者さんとの対話や市民との共同生活を通して、自ら感じ、考える力を養成します。また、環境共生住宅での宿泊体験やお茶づくり等の活動により、主体性や自律性、問題解決能力を養います。

◎担当／豊真佳奈子 ◎期間／通年
◎対象学年／1~4年 ◎場所／熊本県水俣市

子どもの居場所づくり「ぼとはうす」



こどもの交流を通じてどんな「社会」が見えてくるだろう

小学生を対象とした遊びや学習支援、おやつや食の提供などを通して、子どもの居場所づくりの活動に参加します。こうした活動から、子どもを取り巻く現状を知り、その背景にある社会問題に気づくことを目的としています。

◎担当／野依智子 ◎期間／第3Qの土日(定員6名:先着順)
◎対象学年／1~4年 ◎場所／香椎浜西公園集会所

福岡発! 世界をつなぐ公園づくり どんな方法で世界とつなげよう

海の中道海浜公園は、地域における国際交流の拠点としての役割が期待されています。利用モニター活動を通して、地域における国際交流の現状と課題について、自ら感じ、考える力と解決する力を身につけることを目的としています。

◎担当／小林弘司・石川洋哉 ◎期間／5月~11月
◎対象学年／1~4年 ◎場所／海の中道海浜公園他

子どもの居場所づくり「ぼとはうす」



こどもの交流を通じてどんな「社会」が見えてくるだろう

小学生を対象とした遊びや学習支援、おやつや食の提供などを通して、子どもの居場所づくりの活動に参加します。こうした活動から、子どもを取り巻く現状を知り、その背景にある社会問題に気づくことを目的としています。

◎担当／野依智子 ◎期間／第3Qの土日(定員6名:先着順)
◎対象学年／1~4年 ◎場所／香椎浜西公園集会所

福岡発! 世界をつなぐ公園づくり どんな方法で世界とつなげよう

海の中道海浜公園は、地域における国際交流の拠点としての役割が期待されています。利用モニター活動を通して、地域における国際交流の現状と課題について、自ら感じ、考える力と解決する力を身につけることを目的としています。

◎担当／小林弘司・石川洋哉 ◎期間／5月~11月
◎対象学年／1~4年 ◎場所／海の中道海浜公園他

1型糖尿病(小児)サマーキャンプのサポート活動



1型糖尿病サマーキャンプで求められるサポートはなんだろう

1型糖尿病(小児)サマーキャンプのサポートスタッフとしてキャンプに参加し、1型糖尿病の子供たちとの交流や医療スタッフとのコミュニケーションをおおむね、栄養・食事管理を担う管理栄養士の役割を学びながら、サマーキャンプ運営のサポート活動を行います。

◎担当／片桐義範 ◎期間／集中(4泊5日) ◎対象学年／食・健康学科3年
◎場所／久留米大学病院

BEPPU PROJECTインターンシップ



温泉地をもっと魅力ある地域にするためにアートをどう活かすことができるかな

アートNPOで、現代芸術の紹介、教育普及活動、芸術フェスティバル開催など、アートプロジェクトの企画・運営をサポート。アートに触れる場が築かれ、人々の営みと関係を持ちづけていくことで、多様な価値観が共存する豊かな世界の創造につながることを考えます。

◎担当／池田宜弘・馬場優 ◎期間／事前・事後学習+8月以降の1~2ヶ月間(定員1名:選考有)
◎対象学年／1~4年 ◎場所／大分県別府市

企業等連携メニュー開発プロジェクト



企業や地域とのコラボでみんなの健康づくりに貢献できるメニューとは

本学に依頼された新たなメニューを企業と一緒に開発することを通じて、食の面から社会貢献を学びます。地産地消やスマートミール等について、実際に企業と連携してメニューを開発していくことで、企業等でのメニュー開発の考え方や進め方も経験できます。

◎担当／笠原優子・大田雅規・片桐義範・梅木陽子 ◎期間／通年
◎対象学年／食・健康学科3年 ◎場所／福岡県地下食堂 他

「狩猟」からみつめなおす暮らしと仕事



自分の力で肉を獲るのは「残酷」ですかひとまかせでなく「生きる」とは

「食べる、働く、生きる」の「あたりまえ」を問い直し、「別なりや方」を実践するユニークな人びとの交流・現場体験(ローカルベンチャーが育む「奇跡の村」とされる西粟倉村での合宿含む)を通じて、自分の観る、感じる、動く、考えるの幅を広げ、各自の専門分野の学習とも架橋しつつ学びを生み出しています。

◎担当／和栗百恵 ◎期間／通年(9月に岡山県西粟倉村で2泊3日の合宿予定)
◎対象学年／3年生以上が望ましい(1、2年生の履修希望者は相談を)

グローバル社会における私たちの食・環境

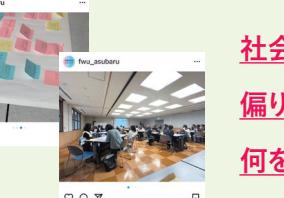


私たちの食や健康は世界とどう繋がっているのだろう

米国カリフォルニア州での食や環境に関するさまざまな体験(視察や講義)やホームステイを通して、視野と関心を広げます。また、各自設定した課題を探求することにより、専門的理解を深め、キャリアへの意識を高めます。英語コミュニケーション力の向上にも取り組みます。

◎担当／新開章司・太田雅規・脇坂港・小林弘司・奥村文彦・岩崎慎平・梅木陽子・竹内亮・笠原優子・宍井茜 ◎期間／事前・事後学習+夏季休業期間の約2週間 ◎対象学年／1~4年
◎場所／カリフォルニア大学デイビス校(アメリカ)

SDGs～ジェンダー平等への取組み@あすばる



社会に存在する「性別による偏り」について同世代に何をどのように伝えよう

私たちの可能性や活躍の場を妨げたり、狭めたりする「性別による偏り」の壁。この壁の打破に取り組む公益団体で、若い世代へのアウトリーチを目的とした事業を学生自身で企画運営し、社会課題の解決に貢献します。主体性、コミュニケーション力、問題解決力を培います。

◎担当／深町朋子 ◎期間／5月~12月 ◎定員／10名
◎対象学年／1~4年 ◎場所／福岡県男女共同参画センター「あすばる」

オーストリアH.I.S.インターンシップ



私が旅行客ならどんなツアーに参加してみたいかな

世界各国から依頼が来るホテル、オプショナルツアー、ツアーの手配業務を軸にWEBへの商品投入やメンテナンス業務を行います。また、テーマを考え、オプショナルツアーの新規企画の提案及びコース造成を研修期間の課題として行います。

◎担当／池田宜弘・馬場優 ◎期間／事前・事後学習+8月以降の約6週間(定員1名:選考有)
◎対象学年／1~4年 ◎場所／オーストリア・ウィーン

韓国シアター文化インターンシップ



映画やアート事業に関わりながら、日韓・地域の人々をつなごう

ソウルのベッドタウン仁川にある映画館「ミリム劇場」は、クラシックからインディーズ映画の上映、文化教育プログラムも行う文化施設で、日本のミニシアターとの交流も盛んです。インターンシップでは、地元の若者ボランティアグループとともに、映画祭やトークショーなどイベントの企画運営を行い、映画文化や地域の活性化に取り組みます。近隣のアートベースと連携し、地域に密着した文化活動も予定しています。

◎担当／徐阿貴 ◎期間／事前事後学習+6月以降の約2ヶ月(2名:選考有)
◎対象学年／2年生以上、韓国語の素養がある人 ◎場所：韓国・仁川

自らの手で体験学習を生み出そう

学生提案型体験学習

オリジナルな学びをデザイン・実践して新たな自分に出逢おう

自身で企画した学内外の体験・活動のマネジメントをし、そのプロセスから学び、さらにその学びを言語化してわかりやすく効果的に他者に伝えられるようになることを目標としています。現状から課題を発見し、その課題を解決するための活動(リサーチ、企画、実施、報告)を自分自身で担っていきます。複数名での企画・実施も歓迎します。

国際文理学講究「企画づくりの基礎」を履修し、企画づくりを学んだうえで、実際に企画を実行に移す際の受け皿となる科目です。

◎担当／地域連携センター長・小林弘司・豊真佳奈子・和栗百恵 他
◎期間／学生によって異なります ◎対象学年／1~4年 ◎場所／学生によって異なります

